

### ■中国：2009年から3年間で3,100万kW分の小規模火力発電所廃止

張国宝国家エネルギー局長は、2009年2月3日に開催された全国エネルギー活動会議において、今後3年間で3,100万kW分の小規模火力発電所を廃止すると語った。また、2009年1,300万kW、2010年1,000万kW、2011年に800万kWを廃止したうえで、大型でクリーンな高効率発電所を5,000万kW分建設すると述べた。2008年は年間で1,669万kW分の小規模火力発電所が廃止され、2006年からの3年間の累計廃止規模は3,420万kWになり、「第11次5カ年計画」の目標である5,000万kWの68.4%にあたる。